

令和4年度 第3回 大阪府立島本高等学校 学校運営協議会 議事録

○委員構成（敬称略）

向井 秀幸（大阪成蹊短期大学講師）、花田 純子（島本町民生委員児童委員協議会会員）、
田平 暁亘（島本町立第一中学教諭）、石橋 孝之（島本町立第二中学教頭）、
永田 博和（本校同窓会会計）、加藤 博美（本校PTA会長）、
伊藤 慎司（本校校長）、田上 一文（本校教頭）、南出 孝明（本校教頭）、
下田 耕平（本校事務長）、佐々木 哉司（本校首席）、札木 理（本校首席）

○日時：令和5年1月27日（金）15:30～17:00

○場所：会議室

○出席者（敬称略）

向井 秀幸、石橋 孝之、永田 博和、加藤 博美、伊藤 慎司、田上 一文、南出 孝明、
下田 耕平、佐々木 哉司、溝口 真美（記録）

1. 会長挨拶

2. 校長挨拶

年末に台湾と国際交流を行うことができました。閉校まであと2年となりますが、在校生・同窓生を対象にさまざまなイベントをすすめていく旨の話がなされた。

3. 議案

（1）令和4年度 進路状況について（田上教頭より）

47期生、前回からの更新は次のとおりです。「4年生大学進学」の結果待ち生徒1名について合格、「その他」のところで、警察採用試験の結果待ちの生徒1名は自衛隊へ進む予定です。また、それ以外の進路が決まっていない生徒へは引き続き進路指導を行っていきます。

【質問】 特になし

【回答】 特になし

【ご意見】 特になし

(2) 令和4年度 生徒指導状況について (田上教頭より)

1月20日までのデータとなるので、数字としては1ヵ月間の回数が増えました。例年に比べて登校遅刻が3割減少、授業遅刻途中退室は2割減少しました。生徒数の減少という背景の中ではあるが、丁寧な取り組みの結果であると考えられます。引き続き丁寧な対応を行っていきます。

【質問】 いろいろな背景を持った生徒がいると思う。途中退席の生徒に対してどこが対応をされているのか。

【回答】 基本的には学年の先生が対応しています。その後、生活指導部や保健室につないだりします。

【ご意見】 特になし

(3) 令和4年度 学校教育自己診断について (南出教頭より)

生徒…回答率67.2%。設問15の命の大切さや人権について学ぶ機会があるについては、2年生では肯定率100%となった。また他の学年でも高い数字がみられる。本校で人権学習などを丁寧に行った結果だと思う。
保護者…回答率47.1%。昨年度評価が上がったことで今年度はこのような数字であった。
教員…回答率100%。数字については、上がったものもあり、下がったものもある。分析をして来年度考えていかなければならないと考えている。

【質問】 生徒アンケートはどのような形で実施したのか。

【回答】 生徒は一人一台タブレットを持っているので、google formを活用して実施。保護者、教職員には、google formかマークシートにより実施。

【質問】 府立学校、教育委員会の方からやり方の指導があったのか。

【回答】 そうではない。一人一台タブレットを配布しているので、得意不得意等の課題もあるが、今後こういうやり方が増えてくるのではないかと思われる。昨年度からgoogle formを使ったアンケートを教育庁から提案されている。現時点では、必ずしも使わないといけないわけではないが、来年度はペーパーレス化の指示がきているので、google formへウエイトが移っていくであろうと思われる。

【質問】 教員アンケートでII学校経営に関する設問で数字が下がっているところがあるが、なにか原因となることがあれば教えていただけたら。

【回答】 いろいろな諸問題があり、後手後手に回ったのが影響している。大きな手が打てなかった。今後は、改善していく。

【質問】 人権学習の内容について教えてください。

【回答】 相手に対しての言葉使いや、命の大切さを学ぶ機会が多々あります。

【質問】 教員の自己診断の設問9（授業改善）の数字が下がっている理由は为什么呢。

【回答】 昨年度、各教室でスクリーンの設置やタブレットの活用を推し進めてきた結果、昨年度はこの数値が上がったところでした。これが当たり前になったことでこの数値になったのではないかと考えています。

【ご意見】 特になし

（4）令和4年度 学校評価（案）（伊藤校長より）

設定した内容について概ね取り組んでいけた。保育系コースの進学が少し上がった。またプロジェクターの活用、ICT器具の活用を進めていけた。生徒指導では、遅刻者中抜け者数は減少しており、一定の効果が出ている。授業環境を整備したことで改善がみられるが、生徒と教員との間の認識が少しずれているところもある。さまざまな取り組みをしている結果、生徒は概ね満足している。

【質問】 特になし

【回答】 特になし

【ご意見】 特になし

（5）令和5年度 学校経営計画（案）（伊藤校長より）

めざす学校像はかわらない。新1年生がいないので中高連携については計画から外しました。コロナ対策についても社会情勢が変わっていくので削除しました。閉校に向けて充実した企画を実施していきます。

【質問】 特になし

【回答】 特になし

【ご意見】 特になし

4. その他

・閉校記念行事 台湾交流の報告（田上教頭より）

12月24日（土）から12月28日（水）まで3年生2名、1年生1名、引率教員2名の計5名で台湾へ行き、学校交流をしてきました。学校ホームページにも様子を載せていますのでご覧ください。

【質問】 募集の形は。

【回答】 全生徒に案内して募集を行い、選抜を行いました。

【ご意見】 特になし

5. 質疑応答及び意見交換

校長より、大阪府教育庁から公務運営の効率化に向けて指示が出ている。校内では、できることから、すでにやっていることもあるが、大学や中学校でどのような取り組みをされているのか、いいアイデアがあれば教えていただきたい。

【回答】 大学では、教員間の研修はオンデマンド、職員会議はリモートで実施している。また会議の資料等はデータでのやり取りをしている。

【回答】 中学校では、時間外の外線は繋がらないようになっているが、折り返しに掛けた電話が繋がらないという問題があるので少し難しいところがある。柔軟な対応が必要なのかと思う。コロナ対応はgoogle formを活用。ギガスクールを進めるなかで、慣れていない人にとって使いこなすまでに時間がかかる。ICTを使う環境をどこまで整えるかという問題もある。